

仮設住宅生活支援へ しんなしトイレ紙

富士宮の会社が送る

富士宮市西町の家庭紙メーカー、信栄製紙はこのほど、新潟県中越地震の被災者支援のため、しんなしトイレ紙トーパー二百枚（一ダ六十ロール入り）と装着用のホルダー二千個を新潟県中越地震対策本部に送った。

同社はこれまでに、同社傘下の三栄レギュレーター東京工場がトイレ紙トーパー三百枚とティッシュペーパー百枚を、

また生協経由でトイレ紙トーパー、ティッシュペーパー各二百枚を送っている。今回は仮設住宅

用に、ごみの出ないしんなしタイプとし、ホルダーも入れた。

同社で行われた出発式



では、被災者支援の活動を行っているNPO法人富士プライドネットワークの協力で十トトラックに物資を積み込み、新潟県に向かった。

10トトラックにトイレ紙トーパーを積み込んで行われた出発式＝富士宮市の信栄製紙